

富山新港火力発電所石炭2号機の点検終了について

平成25年8月6日
北陸電力株式会社

富山新港火力発電所石炭2号機は、煙突内の点検ならびに付着物の除去作業を実施するため、設備点検終了時期を延長しておりましたが、このたび点検・作業を終了し、運転を再開しましたのでお知らせいたします。

当社は、設備点検作業で停止中の富山新港火力発電所石炭2号機（定格出力25万kW）において煙突内部の点検を行ったところ、石炭1号機と同様に固形物の付着を確認したため、石炭2号機の固形物の除去作業を行っておりました。

（7月22日お知らせ済み）

このたび、煙突内面付着物の除去作業が終了しましたので、昨日（8月5日）22時13分より発電を再開し、確認試験を実施した結果、煙突からの降下物がないことを確認いたしました。

また、固形物が付着した原因については、今後、詳細調査を行ってまいります。

当社は、今後も発電所の安全運転に万全を期してまいります。

以 上